

台風10号に伴う降雨による防災情報(第2報)

台風10号に伴う降雨の影響により、浅瀬石川ダムに流れ込む水の量が洪水量(200m³/sec)に達したため、防災操作(洪水調節)※を開始しました。
これにより、浅瀬石川ダム管理所では、平成28年 8月30日20時40分、災害対策支部体制を「注意体制」から「警戒体制」に移行しました。

1. 出水等の概要

台風10号に伴う降雨により、浅瀬石川ダムに流れ込む水の量が、洪水量の200m³/secに達したため、20時40分から防災操作(洪水調節)を開始しました。

これにより、浅瀬石川ダム管理所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成28年 8月30日10時37分に設置していた災害対策支部「注意体制」を30日20時40分に「警戒体制」に移行しました。

(支部体制) 注意体制：平成28年 8月30日 10時37分 設置
警戒体制： 8月30日 20時40分 移行

2. 浅瀬石川ダムの現在の状況(平成28年 8月30日 20時40分現在)

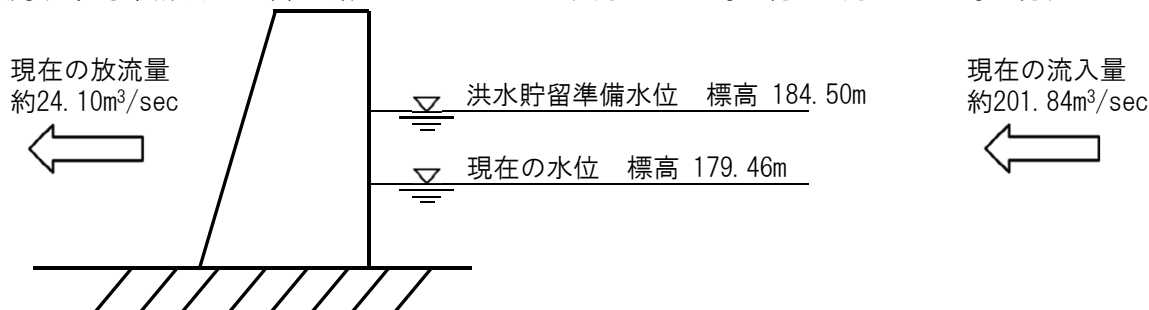
貯水 位：標高179.46m

流入 量：約201.84m³/sec

放流 量：約24.10m³/sec(発電のための放流含む)

流域平均時間雨量：1時間に 4.3mm(8月30日19時00分～8月30日20時00分)

流域平均累計雨量：降り始めから 57.5mm(8月29日00時00分～8月30日20時00分)



3. 今後の見通し

浅瀬石川ダムでは、降雨により流入量が増加する見込みですが、浅瀬石川ダム流域の降雨は小康状態であるため、防災操作(洪水調節)により、**今後も現在の放流量(発電のための放流のみ)を維持する**予定です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分注意して下さい。

※防災操作(洪水調節)：下流の川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて下流の川の水の量を減らしている状態。

※ ダム情報は、下記サイトでも確認できます。

ダム情報のホームページ インターネット：<http://www.river.go.jp>

携帯サイト(i-mode)：<http://i.river.go.jp>

※発表記者会：弘前記者会、津軽新報社

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局浅瀬石川ダム管理所
青森県黒石市大字板留字杉の沢2番地
管理所長 栗田 信博
専門職 福原 龍雄
管理係長 古川 政博
電話 0172-54-8782(代表)